

2023年度 メリー★ポピンズ 中板橋ルーム

事業報告書

(保育所における自己評価)

1. 2023年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

- ・子どもの「生きる力を育む」ではプランターを門前に置くことで日照時間の確保ができ野菜を収穫することができた。地域の方からも畑仕事の様子を見て声をかけられることがあり、コミュニケーションの場となった。
- ・「午前午後の散歩、長距離散歩」では、年度始めから計画的に散歩の距離を伸ばし、片道40分から50分を歩くことができている。また、散歩中は友だちや職員との会話を楽しみながら歩いて、季節の草花を見つけ立ち止まって観察を行った。
- ・大人のにんげん力 up では、保育士大学・園長大学など身近にある教材を利用して学び、キャリアアップ研修の受講を積極的に行った。
- ・接遇★神対応では、常に保護者や訪問の方を意識した整理整頓や棚に物を置かない、行き届いた清掃などを心掛け実践を行った。

〈1〉保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	子どもの発達の特性を理解し保育の質を高める
	実践結果	園内研修の実施と日々の振り返りを行い、子どもの姿、異年齢保育等の保育につなげていった。
	次年度方向性	日々の振り返りから子どもの姿や発達を職員間で共有して保育の質を高めていく。
2	計画・ねらい	子どもの人権を理解し保育を、手ごたえのあるものにする。
	実践結果	4月、10月の人権チェックを行い人権について考えた。園内研修では不適切な保育にならないように子どもたちへの言葉かけや正面から抱き上げるように人権に配慮した。
	次年度方向性	定期的にも人権について学ぶ機会を作る。園内研修では事例を通して子どもの権利について考える。
3	計画・ねらい	子どもの発達を促す保育環境(応答的な反応)を学び保育の質を高める
	実践結果	園内研修の実施と日々の振り返りを行い、応答的保育、言葉による応答、心の応答などから次の保育を考えていった。
	次年度方向性	日々の保育の振り返りから応答的保育環境を考え保育の質を高めていく。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	保育園での子どもの成長を共有する
	実践結果	3分間対応や連絡帳を利用して成長を感じられる様な具体的内容を伝え保護者と共に成長を喜びあえる関係を作っていた。
	次年度方向性	3分間対応、連絡帳を活用してできるだけ日々の様子を具体的に伝えていく。
2	計画・ねらい	保護者がいつ来ても気持ちの良い保育園にする
	実践結果	保護者や来訪者がいつ来てもすぐに対応を行い、また園内外を常に整理整頓して気持ちの良い保育園にした。
	次年度方向性	来訪者の訪問では待たせることなくすぐに対応を行い、園の整理整頓は常であり職員の日々の意識づけも継続していく。

〈3〉 地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	「ちきんえっぐ」の定期的な開催により、地域の保護者に保育園を知ってもらう。
	実践結果	保育園を知ってもらうように青空保育などの開催のお知らせを定期的に行った。
	次年度方向性	「ちきんえっぐ」開催のお知らせを定期的に行い地域の方に園を知って頂く。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	子どもの発達段階を捉え、個々に合わせた援助を行う。
	実践結果	園内研修の実施と日々の振り返りから子どもの発達の理解を行い次の保育に繋げていった。
	次年度方向性	日々の振り返りを行うことで発達が見え、理解ができ見に寄り添う援助を行っていく。
2	計画・ねらい	職員のにんげん力 up
	実践結果	園長大学、保育士大学の受講を行い目標達成への学びへつなげていった。
	次年度方向性	キャリアアップ研修、園長大学、保育士大学の受講を行い目標達成とアウトプットにつなげていく。

〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	食材や食の循環・環境への意識を育む環境教育を行う
	実践結果	畑仕事、命をいただくことは子どもと一緒にいたり、魚を捌いたりをして体験ができた。コンポストは子どもたちの理解が難しかった。
	次年度方向性	命をいただく、加工する、コンポストは継続して取り組んでいく。
2	計画・ねらい	園内外の整理整頓に努め気持ちよく過ごすことができる園をめざす。
	実践結果	全職員の意識が同じ方向をむいていて整理整頓に努めることができた。
	次年度方向性	常に整理整頓に努めるという意識をもって取り組んでいく。

〈6〉接遇★神対応

1	計画・ねらい	接遇や美観を提供することで選ばれる施設になる
	実践結果	職員や子どもたちが率先して地域の方に積極的に挨拶を行うことができた。アンケート結果は保護者から高い評価をいただいた。
	次年度方向性	職員、子どもたちの積極的挨拶の継続を行い、保護者のニーズや悩みをくみ取り保護者支援を行う。

2. 施設運営

〈1〉児童利用状況

月極利用児童受託状況（延べ人数）

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
年度前半： 4~9月	4人	9人	6人	19人
年度後半： 10~3月	4人	10人	4人	18人

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	0人	0人	0人	0人	13人	11人	15人	13人	13人	0人	12人	0人	77人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(解説) 0歳児の延長利用児は少ない

一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(解説) 一時保育の問い合わせはあるが利用は少ない

〈2〉開所時間

7時00分～20時00分

〈3〉スタッフ構成 (3月1日時点)

常勤 スタッフ	保育士	4人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	0人
パート スタッフ	保育士	3人	補助	0人	調理	0人	事務	0人

3. 運営報告

〈1〉施設内会議

会議名	実施回数	会議内容
園会議	月1回 ※2,3月は策 定会議にて 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピテンシー ・保育の質向上に関わる勉強会 ・園内研修 ・子どもの姿の共有

給食運営会議	月1回	・毎月の献立の振り返り ・離乳食の共有
事故防止委員会	月1回	・自園で起きたヒヤリハットやインシデントの共有と再発防止策の周知徹底 ・他園で起きた事故の共有と再発防止の共有
週会議	週1回	行事や保育の進め方の確認、子どもの姿の共有

〈2〉出席した施設外会議（Web 参加含む）

会議名	実施回数	参加スタッフ
施設長会議 ／法人本部	月1回	施設長
施設長勉強会 ／法人本部	月1回	施設長
食育会議 ／法人本部	年4回 (5.8.11.2月/5.8.11.2月)	施設長 調理スタッフ
保健会議 ／法人本部	年4回 (5.8.11.2月/5.8.11.2月)	施設長
子育ての質を上げる会議	月1回	保育士

〈3〉系の設置状況

系名	活動の様子・省察
衛生管理係	衛生自主点検の実施
防火管理者	避難訓練計画作成と実施、自主点検の実施
食品衛生管理係	食品衛生管理
畑係	年間農業計画に基づき、土や種、苗の発注、プランター整備

〈4〉行事系の設置状況

系名	活動の様子・省察
どろんこ祭り	通園している保護者を中心に友人や知人などちらしを配り夏祭りを開催した。

親子焼き芋会	朝霞どろんこ保育園にて親子焼き芋会を実施。 親子で自然体験を行って頂き、法人の理念や保育方針を体感していただいた。
--------	--

4. 保育支援

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の利用者アンケートでは、高評価をいただいた。 ・朝の受け入れ時や連絡帳などで保護者の様からの質問や相談にはその日に返等をするを心掛け対応を行った。 ・園児の気持ちを傾聴し、安心して園生活が送れるように個々に合わせた対応を行った。
保育参加	4～3月まで 合計0名 が参加済み (3月1日時点) ・保育参加の方はなし
保護者面談および発達相談	4～3月まで 合計1名 が参加済み (3月1日時点) ・兄弟の兄の相談あり
運営委員会	運営委員会を6月23日に当保育所会場にて実施し、参加した保護者4名 運営委員会を11月24日に当保育所会場にて実施し、参加した保護者3名 詳細は議事録に記載

〈2〉 計画した年間行事の振り返り

- ・別紙「2023年度年間スケジュール」に掲載
- ・保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育に関する実践結果

1	計画・ねらい	進み具合の違う離乳食や体調の変化なども加味し個別の対応を理解した食事提供（一人ひとりの生活やその日の体調を考えての対応）
	実践結果	離乳食は園児の食べ具合や咀嚼の状態を確認し、次の期に上げられるように家庭との共有を行った。
	次年度方向性	家庭での食事の様子などを共有して、離乳食を始める時期や進め方を相談していく。
2	計画・ねらい	完食より「おいしい」「楽しい」を優先する。
	実践結果	戸外活動の帰園時には「給食は何か？」「楽しみだね」などの会話を行い、給食を楽しみになる気持ちになるような言葉がけを行った。

		給食中は。子どもが個々に満足をしたタイミングで終了できるようにした。
	次年度方向性	「食べたい」という気持ちを大切に、大人も一緒に食べることで給食の楽しさや食べることの大切さを伝えられるようにしていく。
3	計画・ねらい	食材・食の循環を認知する直接体験
	実践結果	畑活動で収穫した野菜を焼いて食べるなど給食として食べることができた。
	次年度方向性	コンポストを再度チャレンジして、食の循環の体験を行っていく。

〈4〉保健に関する実施結果

実施項目	詳細
園児健康診断	6月23日／11月24日に実施
歯科検診	該当なし
保健だより	毎月25日におたより配信を実施
スタッフ健康診断	年1回実施
スタッフ検便	毎月1回（全スタッフ対象）
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通して手洗い指導を実施 ・ 歯みがき指導
流行した感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月にインフルエンザ、園児3名
発作・痙攣等の対応	無し
エピペン使用できるスタッフの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日時点で、在籍スタッフ8名のうち、8名が使用可能
AED 使用できるスタッフの状況（AED 設置施設のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし
その他保健に関する取組	<p>嘔吐処理、おむつ交換研修を必要に応じて実施</p> <p>新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行う。また消毒・換気を徹底するなど各園で記載</p>

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	防災自主点検 (備蓄品点検含む)	6・12月の25日に実施済み
	避難消火訓練	毎月1回/15日に計12回実施済み
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み
	情報セキュリティチェック	5月・11月に実施済み
	誤飲・誤嚥防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
衛生管理	衛生管理点検表/毎日	毎日実施
	衛生管理点検表/毎週	毎週金曜日実施
	衛生管理点検表/毎月	毎月25日に計12回実施済み
	個人衛生点検簿/毎日	毎日実施
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 /保険証期限確認	年2回/4・10月
	身長体重測定	毎月1回/20日 実施済み
	児童健康診断	内科健診 各年2回/6月23日、11月24日
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回/4・10月の園会議時 ⇒4月21日、10月20日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回/園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月25日～9月5日に実施済み

〈6〉実施した環境整備の状況

1	計画・ねらい	子どもが自発的に関わる環境の整備
	実践結果	こどもの興味がある玩具や絵本などを定期的に交換し、子どもが興味をもち自発的に関わる環境を整えた。
	次年度方向性	子どもたちの発達を理解し、一歩先をよんだ保育計画の準備を行っていく

〈7〉手作り遊具・家具安全点検結果

手作り遊具・家具一覧

No	遊具・家具名	設置場所	点検実施時期	点検結果
1	電車レール台	乳児保育室	毎日	異常なし

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践結果	毎月15日に避難訓練を行い、避難経路の動線や持ち出し袋の中身など確認や振り返りを行った。
2	実践結果	当月中に起きたインシデントやヒヤリハットを園会議時に共有し、再発防止に努めた。
3	実践結果	散歩先の公園などでは見失いが発生しないように職員同士声をかけながら配置を調整した。また、園内研修では子どもの動きに対してどのような配置を取るのかの研修も行い認識の確認を行った。
4	実践結果	不審者侵入訓練では避難経路や侵入経路の確認を行った。また、散歩の道中でも周りを見ながら散歩をするように留意し実践した。
5	実践結果	ハザードマップは定期的に見直しを行ったが、危険個所や道路状況の変更などその都度更新を行った。
6	実践結果	光化学スモッグ情報発信ツールを利用して注意発令時は園外活動を控えた。

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度の振り返り

今年度の受け入れはなかったが、申し出があった場合は随時受け入れを行う

〈2〉実習生の受入

受け入れなし

〈3〉中高生の受入

受け入れなし

7. スタッフ研修

〈1〉園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー自己採点	21日 8名	19日 8名	16日 8名	21日 7名	18日 7名	15日 7名	20日 8名	17日 8名	15日 8名	19日 8名	16日 8名	15日 8名
園内研修	21日 8名	19日 8名	16日 8名	21日 7名	18日 7名	15日 7名	20日 8名	17日 8名	15日 8名	19日 8名	16日 なし	15日 な

〈2〉外部研修への出席

該当なし

〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修 (子育ての質を上げる会議)	18日 1名	16日 1名	20日 1名	18日 1名	15日 1名	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	16日 1名	20日 1名	19日 1名
施設長勉強会	18日 1名	16日 1名	20日 1名	18日 1名	15日 1名	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	16日 1名	20日 1名	19日 1名
全社員研修	9月に動画視聴にて研修を実施(全スタッフ対象)											

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝えた。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をした。

8. 地域交流

〈1〉今年度方針・テーマの振り返り

今年度の方針「地域に開かれた保育所として地域の子育て支援向上に貢献する」では、他園の園開放への参加はあったが自園開催の実施までは至らず、次年度以降の開催を目指していく。

〈2〉実施した地域交流

活動行事	内容
青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：愛染児童遊園にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先：佐々木生花店、中板橋交番、板橋消防署等

9. 小学校との子ども間交流・職員間交流

〈1〉今年度の振り返り

小学校との交流は実施なし

〈2〉具体的な連携

該当なし

10. 要支援児

〈1〉個別支援計画の作成・見直しの状況

今年度対象園児なし

11. 子育て支援事業

今年度の子育て支援事業・イベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名	0名	0名	0名	2名

実施項目	詳細
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒なし
ちきんえっぐだより	毎月1日発行
青空保育	月1回 公園名：愛染児童遊園にて 以下日程にて実施

(支援センター主催)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名	0名	0名	0名

12. 園運営の向上

〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

〈2〉園による自己評価の実施

2024年6月30日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施済み。

自己評価開始時刻：9時

自己評価終了時刻：17時

自己評価実施者：山田知子、山中智絵、尾名高優美、梅澤舞、平沢真美、細田升美、小林弥奈、小島いず美、是成咲子

〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用 保護者に対し、アンケートを実施

アンケート配布日：8月25日

アンケート回収率：100%

(省察) 利用者アンケートでは、すべての項目で高い評価をいただいて保護者の皆様には満足をいただいている回答をいただけた。

13. 苦情解決・ケガのうち報告すべき事項

ご意見ご提案デスク (HP・メール・電話)、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。以下、報告すべきご意見・ケガに関しては次の通りとなる。

〈1〉報告すべきご意見

報告すべきご意見 0件

〈2〉報告すべきケガ (事故含む)

報告すべきケガ(事故含む) 0件

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上